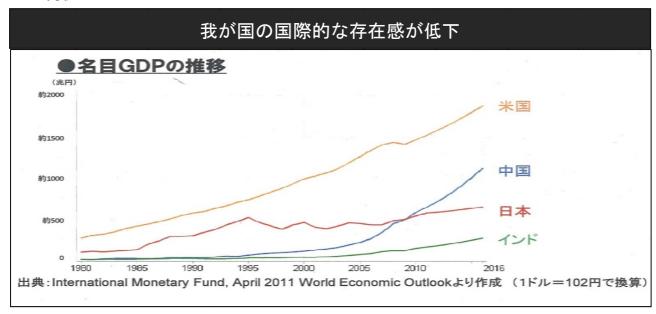
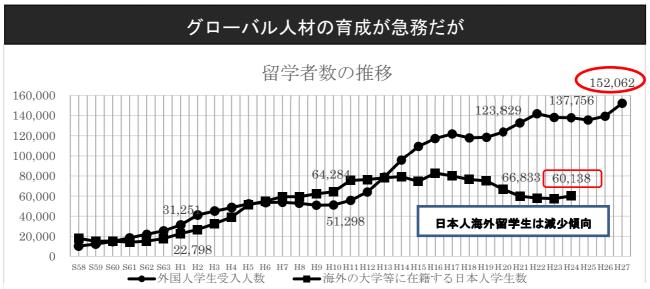
### グローバル教育の推進について

#### 1 現状





【出典】受入れ(各年5月1日現在):文部科学省、日本学生支援機構調べ 派遣:OECD、IIE、ユネスコ文化統計年鑑調べ

#### 岡山県の現状

- ○「いつか外国へ留学したいと思いますか」という問いに「留学したい」と回答した本県の公立高校生の割合は、全国と比較して少ない。(H25:40.4% 全国比 -3.3%) ※全ての公私立高等学校・中等教育学校(後期)から各学年1クラスずつ抽出(文部科学省「平成25年度高等学校等における国際交流等の状況について」)
- ○生徒及び教員の英語力の状況
  - ・生徒の英語力は全国平均と同程度。
    中学校 英検3級程度 H27:35.0% 全国23位 → 目標値 H29:50%
    高 校 英検準2級程度 H27:35.6% 全国17位 → 目標値 H29:50%
  - ・教員の英語力は全国平均と比較して低い。

英検準1級以上等を取得している教員

中学校 H27:23.1% 全国  $40 \oplus 100$  目標値 H29:50% 高 校 H27:55.6% 全国  $28 \oplus 100$  目標値 H29:75%

(文部科学省 平成 27 年度「英語教育実施状況調査」)

#### 2 先進事例

### 東京都立国際高校 国際バカロレアコース (H27.4 設置、定員 25 人)

世界の様々な文化に対する理解と尊重を通じて、平和でより良い世界の実現のために貢献する、探究心、知識、思いやりのある若者の育成を目指す。

- ・1年目は学習指導要領上の必履修科目の多くを英語で学習。(体育、国語、日本史等は 日本語で学ぶ)
- ・2・3学年でディプロマ・プログラムの科目を学習。

#### 【国際バカロレア】

国際バカロレア機構(本部ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラム。

### 【ディプロマ・プログラム】

16歳~19歳までを対象とする。所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)が取得可能なプログラム。

# スーパーグローバルハイスクール (SGH)

急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成する。

岡山城東高校・国際教養や理数等の専門力を統合する課題研究

・視野を広げ、実践力を高める「海外修学研修」

### スーパーサイエンスハイスクール (SSH)

先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的能力や科学的思考力等を培い、将来の国際的な科学技術関係人材を育成する。

**倉敷天城高校・**大学との連携によるハイレベルな研究力の育成

・米国の姉妹校で高校生と科学交流

#### **神奈川県立横浜国際高校**(H20.4 設置、定員 240 人、H26 SGH 指定校)

社会のグローバル化に対応し、国際化・ICT 化の進む日本社会、国際社会でリーダーとして活躍する人材を育成する。

- 東京外国語大学高大連携協定校。
- ・20~30人のネイティブ教員が在籍。
- ・第2外国語(6カ国語から選択)必履修。
- ・留学生を年間約70人受け入れ(H26)。
- ・姉妹校交流(7校10日~2週間)の派遣に約120人が参加(H26)。
- ・海外の大学に12人が合格(H27卒業生195人)。

#### ノートルダム清心女子大学附属小学校 国際コース (H15.4 設置、募集人数 若干名)

国際的視野と深い思考力を持って世界のフィールドで活躍し、世界に貢献できる子どもを育てる。

- ・1~2年生は算数・英語、3~6年生は算数・理科・英語を、ネイティブ教員が指導。
- ・外国語大学への進学や、海外大学への留学者が多い。

# 3 本県の目指す方向

- ①子どもたちの英語力の向上
  - 高校生の留学促進
  - ・特定の学校でのオールイングリッシュの授業の推進
  - ・外国人講師・ALT等を増員し、英語でコミュニケーションをとる機会の創出
  - ・幼少期から英語に触れる教育の推進
- ②グローバル人材育成のための学校の検討
  - ・国際バカロレア認定校やスーパーグローバルハイスクール、スーパーサイエンスハイスクールなど、グローバル人材育成のための学校の在り方の検討

# 【参考】

○国の方針「日本再興戦略-JAPAN is BACK-」

平成32年度を目途に日本人の海外留学者数の倍増。

大学生:6万人→12万人 高校生:3万人→6万人

平成30年度までに国際バカロレア認定校を全国で200校とする。